SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 峯樹木園

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・GAP認証、エコアクション21を取得しており、廃棄物や化学物質の適切な管理や処理に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・エコアクション21に準じて電力やエネルギー使用量を把握し削減に取り組んでいる。							7.3							13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・エコアクション21に準じてCO2排出量を算出し、削減目標を設定し取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4		13	14	15			
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・GAP認証基準に沿って、農業や化学肥料は不使用である。 ・GAP認証基準に沿って、自社活動が環境や生態系等に悪影響を及ぼさないように取り組んでいる。						6.6										14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・造園緑化事業で発生した剪定枝で炭・木酢液・土壌改良剤を生産し、チップ化した樹木も堆肥として再生利用をしている。										9.4			12.2 12.4 12.5			14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・GAP認証基準に沿って、定期的に水質検査を実施している。 ・従業員には節水に取り組むように、蛇口付近に掲示している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b						11.5				14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・エコアクション21を取得している。 ・再生紙利用を推進するなどエコアクション21に準じて事務用品のグリーン購入に努めている。										9.4			12.4 12.5		13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・造園緑化事業において、植物によるCO2吸収量増加に努めている。 ・熊本県造園組合連合会の緑化推進運動に参加している。												11.6 11.7			13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・社内の蛍光灯は全てLEDを使用し節電に取り組んでいる。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5				13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		・造園緑化事業では樹木伐採業務による森林整備に貢献し、剪定枝を炭や土壌改良剤へ再生利用している。食品事業においては耕作放棄地を桑園として活用しGAP認定を取得している。						6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2		13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・合志市内の耕作放棄地に桑を植栽しGAP認証農場として有効活用をしている。						6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2		13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・商品試食販売の際に使用するスプーンや皿などをプラスチック製から紙製へ切り替えている。 ・レジ袋はバイオマスレジ袋を使用している。													12.2 12.5			14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・社用車をガソリン車からハイブリッド車に移行し環境に優しい車の利用を促進している。 ・従業員は自ら積極的に自転車通勤を実施する割合が増加している。									9.4		11.2			13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●		・エコアクション21の基準に沿ってCO2排出削減の活動を継続的に推進している。 ・造園緑化事業によるCO2排出削減に継続的に取り組んでいる。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8		13					17.2	